

報道関係者各位

## press release

### ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

2026 年 8 月 27 日

**小さな一歩が未来を変える。チーム ノボ ノルディスクのジャスティン モリス氏が「ダイアベティス・キッズキャンプ」を訪問**  
**「ダイアベティスがあっても夢を諦めないで」子どもたちへ、自分らしい挑戦へのエールを届ける**

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社 (代表取締役社長: 小谷 啓輔、本社: 東京都千代田区) は、「ダイアベティス・キッズキャンプ (旧小児糖尿病サマーキャンプ)」の場でワークショップを開催しました。「ダイアベティス・キッズキャンプ」は、1967 年より JADEC (公益社団法人 日本糖尿病協会) が主催となり、ダイアベティス (糖尿病) とともに生きる子どもたちの医療教育と成長支援を目的として実施されています。

今年は、「チーム ノボ ノルディスク」の元プロ選手で、現在はアンバサダーとして世界を回るジャスティン モリス (Justin Morris) 氏が来日しました。「チーム ノボ ノルディスク」は、全員がダイアベティスとともに生きるアスリートで構成されるプロサイクリングチームです。

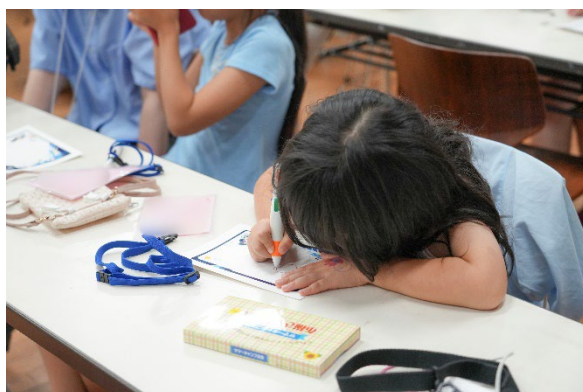
モリス氏は 8 月 11 日に「第 43 回兵庫県小児糖尿病サマーキャンプ」(兵庫県立南但馬自然学校)、8 月 12 日に「第 42 回東京なかよし会サマーキャンプ」(ホテル浪川荘) の 2 会場を訪れ、ダイアベティスとともに生きる子どもたちや医療スタッフの方々と特別ワークショップを行いました。兵庫県会場と東京都会場の 2 日間の合計で 50 名の子どもたちが参加しました。



#### ■ 疾患と向き合う子どもたちが、夢に挑戦し続けられるように

1 型のダイアベティス (1 型糖尿病) は小児期に発症することが多く、患者さんやご家族が大きな不安を抱えることも少なくありません。ノボ ノルディスク ファーマは、子どもたちが前向きにダイアベティスと向き合い、それぞれの夢や目標に向かって歩めるよう、長年にわたりダイアベティス・キッズキャンプを支援しています。また毎年、チーム ノボ ノルディスクのアンバサダーや選手との交流機会を提供しています。

今年は「小さな一歩」をテーマに、モリス氏が子どもたちと交流し、「ダイアベティスがあっても夢をあきらめる必要はない」というメッセージを届けました。



### ■ 夢をあきらめない。その一歩を踏み出すために

ワークショップ前半では、モリス氏が自身の経験をもとに子どもたちへメッセージを送りました。

モリス氏は、1 型の糖尿病と診断された当時を振り返り、不安や戸惑いを抱える中で、同じ 1 型の糖尿病とともに活躍するスポーツ選手の存在を知ったことで、「糖尿病があっても夢を追い続けることができる」という希望を見いだしたと語りました。

また、自身にとっての「小さな一歩」が自転車だったと紹介し、通学で自転車に乗ることから始め、少しずつ自信を積み重ねた経験が、後にプロサイクリストとして世界へ挑戦する原点になったと述べました。「自分自身を信じること、そして自分が取り組んでいることを信じることができれば、それは目標達成への大きな力になる」と参加者へエールを送りました。

さらに、チーム ノボ ノルディスクでの活動についても触れ、「同じ 1 型の糖尿病とともに生きる仲間と出会い、ともに挑戦できたことが大きな支えになった」と語るとともに、「このキャンプで出会った仲間とのつながりを大切にしてほしい」と呼びかけました。

### ■ 子どもたちが「小さな一歩」を紙に書き、モリス氏に発表

ワークショップ後半では、参加した子どもたち全員が未来に向けた「小さな一歩」を紙に書き、モリス氏に向けて発表するプログラムを実施しました。

モリス氏は一人ひとりの発表に耳を傾けながら、それぞれの挑戦を励まし、小さな一歩を積み重ねることの大切さや、自分らしく前向きに挑戦し続けることへのエールを送りました。

また、実際にモリス氏が使用しているロードバイクに触れる機会も設けられました。子どもたちは、普段なかなか接する機会のない本格的なロードバイクに興味深そうな様子を見せ、ロードバイクにまたがってモリス氏と記念撮影を行うなど、交流の時間は終始笑顔に包まれました。

### ■ ジャスティン モリス氏訪問キャンプ 実施概要

| 訪問地域 | キャンプ名称                | 訪問日時                        | 開催場所        | 主催                     |
|------|-----------------------|-----------------------------|-------------|------------------------|
| 兵庫   | 第 43 回兵庫県小児糖尿病サマーキャンプ | 8 月 11 日 (火)<br>15:30~16:30 | 兵庫県立南但馬自然学校 | JADEC (公益社団法人 日本糖尿病協会) |
| 東京   | 第 42 回東京なかよし会サマーキャンプ  | 8 月 12 日 (水)<br>14:00~15:00 | ホテル浪川荘      |                        |

### チーム ノボ ノルディスクについて

チーム ノボ ノルディスクは、世界初の全員が 1 型糖尿病とともに生きるプロサイクリストで構成された世界で活躍するサイクリングチームです。国際自転車競技連合 (UCI) のプロチームとして競技に参戦しています。チーム ノボ ノルディスク

CEO 兼 共同創設者のフィル サザーランド氏は、ダイアベティス (糖尿病) を管理しながら自転車のレースに挑戦することで、同じ 1 型糖尿病とともに生きる人々を勇気づけられると考えチームを創設しました。チーム ノボ ノルディスクのミッションは「ダイアベティス (糖尿病) とともに生きる人々を元気づけ、治療に積極的に取り組み、それぞれの人生の目標に向けて生きていくことを応援する」ことです。

- 本拠地: アメリカ合衆国ジョージア州アトランタ
- チーム ノボ ノルディスク日本語紹介サイト: <https://www.club-dm.jp/tnn/about-team-novo-nordisk.html>
- チーム ノボ ノルディスク公式サイト (英語): <https://www.teamnovonordisk.com>

## 糖尿病について

糖尿病には、1 型、2 型と呼ばれるタイプがあり、それぞれ発症要因が異なります。

日本で糖尿病全体の約 95% を占める 2 型糖尿病は、遺伝的要因と環境的要因 (過食や運動不足などの生活習慣や肥満、加齢など) が重なり合い、インスリン分泌の低下やインスリンの働きが悪くなることで発症します。

1 型糖尿病には、自己免疫反応の異常やウイルス感染により、すい臓の  $\beta$  細胞を自分で攻撃してしまい、インスリンを出す機能を壊してしまうタイプ (自己免疫性) と原因不明のタイプ (特発性) の 2 つがあります。いずれのタイプでも患者さんのすい臓は、自分でインスリンを出す力がなくなってしまうため、治療にはインスリン療法が必要です。特徴としては、10~20 代の若い人に突然発症する場合がありますが、高齢者でも 1 型糖尿病として糖尿病を発症することがあります。日本では、2 型糖尿病に比べ非常に発症率が低いのが特徴で、1 年間に 10 万人の中で約 1.5~2.5 人ほど、1 型糖尿病を発症する人が存在するといわれています<sup>1</sup>。最も高い国はフィンランドで、1 年間に 10 万人の中で約 40 人ほど、1 型糖尿病を発症する人が存在すると報告されています<sup>2</sup>。最近では、遺伝子の中である特徴をもつ遺伝子と 1 型糖尿病との関連が認められており、1 型糖尿病の発症メカニズムの解明が期待されています。

1. Kida K, et al: Incidence of type 1 diabetes mellitus in children aged 0-14 in Japan, 1986-1990, including an analysis for seasonality of onset and month of birth: JDS study. Diabet Med 17:59-63,(2000)

2. The DIAMOND Project Group: Incidence and trends of childhood Type 1 diabetes worldwide 1990-1999. Diabet Med 23:857-866,(2006)

出典: 糖尿病サイト、糖尿病にはどんな種類があるの?

(<https://www.club-dm.jp/basic/diabetes/category.html>)

## JADEC (公益社団法人 日本糖尿病協会) について

JADEC (日本糖尿病協会/英文表記: Japan Association for Diabetes Education and Care) は、糖尿病を克服し国民の健康の増進に寄与することを目的に、「糖尿病の予防と治療についての正しい知識の普及啓発」、「国民の糖尿病の予防と健康増進のための調査研究」、「国際糖尿病連合の一員として糖尿病の撲滅を目的とした国際交流」など、糖尿病があることによって不利益を生じない社会づくりを目指す公益社団法人です。糖尿病がある人、医師・歯科医師、メディカルスタッフ、市民・企業などで組織されています。1961 年に創立され、1987 年に社団法人となり、2013 年より公益社団法人となりました。全国に約 1,600 の糖尿病「友の会」と、47 の都道府県糖尿病協会があり、連携して上記の事業を行っています。詳細はウェブサイトをご覧ください。

(<https://www.nittokyo.or.jp>)

## ノボ ノルディスクについて

ノボ ノルディスクは、1923 年創立のデンマークに本社を置く世界有数のヘルスケア企業です。私たちのパーパスは、糖尿病で培った知識や経験を基に、変革を推進し深刻な慢性疾患を克服することです。その目的達成に向け、科学的革新を見出し、医薬品へのアクセスを拡大するとともに、病気の予防ならびに最終的には根治を目指して取り組んでいます。ノボ ノルディスクは現在 80 カ国で事業を展開し、製品は約 170 カ国で販売されています。日本法人のノボ ノルディスク ファーマ株式会社は 1980 年に設立されました。

詳細はウェブサイトをご覧ください。 <https://www.novonordisk.co.jp>